

さがみはら文化振興プラン

「夢輝き 未来をはぐくむ
市民文化都市 さがみはら」

- 多彩な市民文化活動の推進
- 文化を身近に感じる環境づくりの推進
- 市民が誇れる文化の継承
- 文化を振興するための仕組みづくり

2020東京五輪・さがみはらプロジェクト推進本部

関係都市等との連携及び協力のもと、大会を契機としたスポーツ・文化の振興、魅力の発信等による本市の発展を目指す事業を展開していくため設置(5部会で取組を推進)

○文化振興部会

【取組の方向】

- ・本市の多彩な文化芸術の振興
- ・国際的な文化芸術に触れる機会の拡充

【本年度取組実績】

- ・オリ・パラに向けた文化事業の検討
- ・本市の文化資源調査

※歴史的・文化的背景を持つ建物や場所等を調査し、同施設のPRを兼ねて、音楽やダンス等の実施が可能な場所の情報収集

2020年に向けた取組(案)

○歴史的・文化的資源の活用

本市の歴史的・文化的背景を持つ建物や場所等を文化芸術事業を通して広くPRし、大会の機運を高めるための事業を実施するとともに、本市の歴史的、文化的資源などを巡る新たな観光ルートの創出を検討する。



相模の大凧



小原宿本陣

○フォトシティさがみはら20周年記念事業

2001年から開催している同事業が、2020年に20周年を迎えるにあたり、新たにアジア賞の歴代受賞者の企画展などを実施し、写真文化の更なる振興を図る。



2014年アジア賞

「Living in the mist-the last nomads of Nepal」

○文化芸術イベントガイドの充実

本市の文化芸術に係るイベント情報を集約して掲載しているイベントガイドのデザインや誌面などを大会にあわせて充実を図る。



表紙デザイン 多摩美術大学4年 三輪 里花子さん